



未来への責任。
さいとう
武次郎



市政報告

186人 

保育所待機児は

特定の保育所を希望して入所できなかった未決定児は183人

地区別では倉敷地区が最多で132人
年齢別では1歳が最多で69人

4月1日現在の保育所待機児童は186人(昨年同期:111人)でした。旧倉敷地区が132人、水島地区が35人、児島地区が0人、玉島地区が19人です。

倉敷市の保育所待機児(単位:人)						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4.5歳	合計
倉敷	27	52	40	11	2	132
水島	7	11	11	3	3	35
児島	0	0	0	0	0	0
玉島	5	6	5	2	1	19
合計	38	69	56	16	6	186

倉敷市の保育所未決定児(単位:人)						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4.5歳	合計
倉敷	15	57	46	25	7	150
水島	2	5	1	1	2	11
児島	0	0	1	0	0	1
玉島	5	8	4	4	0	21
合計	22	70	52	30	9	183

倉敷市の保育所待機児+未決定児(単位:人)						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4.5歳	合計
倉敷	42	109	86	36	9	282
水島	9	16	12	4	5	46
児島	0	0	1	0	0	1
玉島	10	14	9	6	1	40
合計	61	139	108	46	15	369

また、年齢別では、0歳が39人、1歳が69人、2歳が56人、3歳が16人、4～5歳が6人です。1歳児の待機児童が最も多いことは、育児休業制度が浸透している証であると思われます。

待機児童の内、保護者が求職中で入所できない子どもが155人(昨年同期:105人)です。

待機児の他に、特定の保育所入所を希望して入所できない子どもが183人(昨年同期:134人)と、待機児と未決定児を合計すると369人(昨年同期:245人)です。

保育所に入所できない児童が昨年に比べ、大幅に増加しています。待機児童解消は急務です。

未来クラブのメンバーが 高校、大学生と意見交換!

今年から高校生インターンがスタートしました。武次郎も母校である倉敷南高校の学生2人を議員インターンとして受け入れました。

また、武次郎と同じ未来クラブ所属の中西議員も今回から、大学生と高校生インターンを受け入れました。

そこで、高校生と大学生、10人と未来クラブメンバーと市民対話集会を開催し、若い皆さんのご意見をお聞きしました。

インターン活動を通じて感じたこと等、活発な意見を聞き、一同、感心させられました。



高校生、大学生と意見交換